

高画素カメラをくまなく配置し、子どもの見守り強化 防犯対策の向上やアクシデントの原因究明に貢献

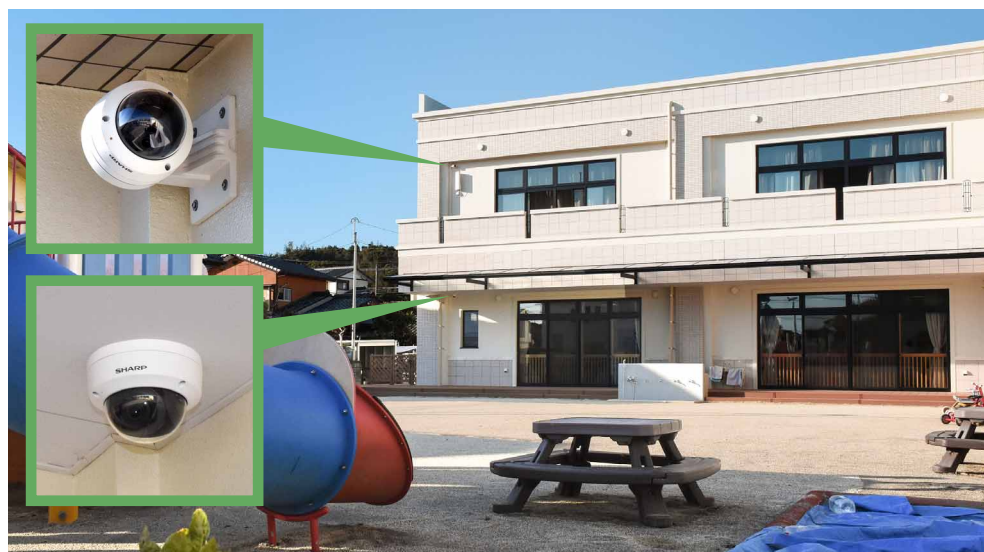


導入先

社会福祉法人 成和会
久峰保育学園さま



- 宮崎県宮崎市
- 1980年開園、2014年から社会福祉法人 成和会が運営。2019年4月に施設を全面リニューアルされた。0歳児～5歳児の計115人(2019年12月現在)を保育されている。



導入商品

ネットワーク監視カメラ

ドームタイプ YK-D021F×18台
全方位タイプ YK-F121B×11台

NVR (ネットワークビデオレコーダー) ソフトウェア
EZ Pro IX-SM100C

- 2019年3月導入。防犯対策、保育のモニタリングのため、全保育室をはじめ施設内外に全方位タイプ、ドームタイプ計29台の監視カメラを設置。

販売：株式会社MKプラントさま

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

お子さまの安全を守るのは、保育園の最優先事項です。敷地の四方を道路に取り囲まれている当園では、不審者侵入への対策が防犯上の一番の課題。園のあらゆる場所で監視の目を光らせられるよう、監視カメラを配置したいと考えていました。

高画素の監視カメラのバリエーションを組み合わせ設置し、園全体を監視できるようになりました。

昼間はもちろん、暗所補正機能で夜間でもよく映り、不審者への対応など防犯対策が向上しました。

NVRソフトで映像・音声を簡単に録画・再生でき、アクシデントの原因究明ができるようになりました。



社会福祉法人 成和会 理事長
久峰保育学園 園長
日高 和子さま

■ 導入の背景

園をあらゆる角度から監視できるようにし、
最大限のセキュリティ対策を取りたい。

小さなお子さまをお預かりする保育園では、子どもたちの安全を守ることが第一です。当園は四周を道路に囲まれ、不審者侵入への対応が一番の課題。このため、あらゆる角度から園の様子を見られるように監視カメラを配し、最大限のセキュリティ対策を取ろうと考えました。また、日々の保育の中で、子どもが万が一けがをした場合などは原因究明が大事であり、保育室など屋内にも監視カメラをくまなく配置することにしました。

■ 選ばれた理由

高画素で画質が良く、夜でもよく映る点を評価。
NVRソフト“EZ Pro”で録画・再生も簡単。

園舎の全面リニューアルに伴って、監視カメラの設置を計画していたところ、シャープのシステムを株式会社MKプラントさまから奨められました。高画素で画質が優れており、夜暗くても映りが良いことをまず評価しました。大規模なシステムにも適したNVR(ネットワークビデオレコーダー)ソフト“EZ Pro”を使って録画・再生などを行うため、簡単に操作できる上、スマホによる遠隔監視に対応できるのもメリットでした。国内メーカーのシャープ製ということもあって、安心して導入を決めました。

■ 導入後の効果

鮮明な映像で屋内外を死角なく監視。
アクシデントの原因究明にも役立ちます。

保育室、ホールなど室内に全方位タイプ、その他の廊下、壁面など施設内外にドームタイプ(一部は音声対応付き)を設置。配置については協議を重ね、死角をなくせました。鮮明な映像と音声約2カ月分保存できるので、もし子どものけがなどが起きてても、正確に原因をつかんで対策を取れます。保育士も日ごろの保育がちゃんと記録されているという安心感を持ちながら、元気あふれる保育に積極的に取り組んでくれています。

■ 今後の展望

映像を防犯訓練の振り返りに活用へ。
保育現場の好事例共有で、質向上も。

当園では不審者対応の訓練を年に数回行っていますが、その検証会で監視カメラの記録映像を映し、職員一人一人に自らの動きがどうだったかを把握してもらおうと計画しています。一方、素晴らしい保育ができ、子どもたちが輝きを増すような場面があれば、それも映像記録を映してみんなで共有し、職員全体の資質向上につなげたいと思っています。



廊下、階段踊り場などにもカメラを設置し、子どもたちを見守り



アプローチ、非常階段など随所で外部からの侵入に目を光らせる



60V型の大画面モニターで、園内外の状況を一望できる